

三川小学校より

新年度スタート！！

旭市立三川小学校

No.1

平成29年 4月

児童数 209名

◆元気いっぱい、笑顔いっぱいの春がきました

始業式当日、緊張した中にも「やってやるぞ」と勢いのある顔をした三川っ子にまた出会うことができ、大変嬉しくなりました。私たち職員も、緊張はしているのですが、いちばん楽しみにしている瞬間もあります。子どもたちのいきいきとした表情に接し「今年もやるぞ」と、新たなアイト！がわきました。今年度一年間、基礎・基本の徹底、豊かな人間関係づくり、体力の向上を目指しがんばりたいと思いますので、温かいご支援、ご協力をお願ひいたします。

◆「平成29年度のスタートを宣言します！！」

桜の花が春の陽光を浴び咲き揃う中、7日に始業式を行いました。体育館で、三川っ子と先生方が一致団結する姿として、指で「1」を示し、一つになったとき、「平成29年度をスタートします！」と宣言しました。また、10日には入学式を迎える、1年生29名が入学し、全員がそろいました。児童数209名で平成29年度がスタートしました。絶好調の三川っ子の元気な姿は、とてもいいですね！

◆1年間のスタートにあたり

今年度も「自分を知り、得意なことに磨きをかけてのばしていこう」とする子どもたちであってほしいと願っています。

不得手なことを克服するという努力も必要ですが、全員が同じレベルをめざすだけでなく、他人にない自分らしさ、自分の長所に目を向けてのびていけるようにしていきたいと思います。それが子どもたちにとって自信となり、将来へとつながっていきます。

6年生は、三川小を支える大きな力となります。それぞれの学年で求められる「らしさ」を存分に發揮できるよう指導していきたいと思っています。

瞳のかがやきを持続する三川っ子を目指します。

◆三川っ子と教職員と保護者・地域のみなさんで創る学校

本校の教育活動を通じて、三川っ子にどのような力をつけるのかを学校教育目標で示します。

学校職員の紹介

校長 櫻井 良敬

教頭 佐藤 雅美

教務主任 鳥海 悟

○1学年担任

宮内 幸恵

○2学年担任

1組 多田 薫

2組 藤原 清華

○3学年担任

佐藤 和美

○4学年担任

小川有紀子

○5学年担任

石毛 洋平

○6学年担任

高橋 理恵

○特別支援学級担当

ほり 篠原 幸恵 テップ 平野 美加

○少人数担当

少人数担当 笹本 稔・鈴木 崇史

○養護・事務担当

養護 平山 佳苗

事務 田村 貴行

○小学校教諭補助員

尾野 愛・山角喜代子 (英語指導)

○ALT メガン

○図書館司書 萩原 遼

○用務員 鈴木 紀子

【 三川小学校の学校教育目標 】

三川小学校では、学校教育目標を

「自ら学び、心豊かでたくましく、ともに助け合う児童の育成」

とし、具体目標に

「学びを楽しみ、進んで学習する子」 「礼儀正しく、思いやりのある子」

「進んで運動し、健康でたくましい子」 「進んで働き、ともに助け合う子」

の4点を掲げ、「確かな学力」「豊かな心、豊かな人間関係づくり」「健やかな体」「互いに協力し合う心」の育成を重点とし、子どもたちの「生きる力」の育成に全職員一丸となって取り組んで参ります。そのためには、学校と保護者・地域との連携の強化、充実が不可欠であります。本年度も保護者・地域・関係者の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願ひいたします。

○学校教育目標の三川っ子版として

【 子どもたちとめざすスローガン 】 があります。

「よく学び、よく遊べ！ そして、助け合う 三川っ子！」

1 「よく学び」とは。 【 学び の効能 】

☆教室は、まちがえるところだ！ 一人一人の力を紡ぎ合わせて学習に取り組んでいきます☆

◇自分から自分でめいっぱい

⇒【 主体的に、自分の力を生かして、思う存分学習（授業・読書・家庭学習）に取り組む 】

2 「よく遊べ」とは。 <この言葉には二つの意図があります>

(1) 文字通り、休み時間は外で元気によく遊ぶ子どもたち 【 遊び の効能 】

☆よく遊ぶ子どもは、生活意欲も学習意欲も高くなります☆

◇起きたばかりの脳にスイッチを入れる ⇒【 脳の活性化 】

◇友達との人間関係づくり ⇒【 心の安定 】

◇好ましい生活リズムづくり ⇒【 早寝早起き 】

◇遊びを通して体力向上 ⇒【 基礎体力の養成 】

◇休み時間の遊び ⇒【 学習への集中 】

(2) よく あ・そ・べ とは。 【 あ・そ・べ の効能 】

◇よく あいさつ しよう ⇒【 快活さ・明るさ 】

◇よく そうじ しよう ⇒【 自律 】

◇よく ベスト をつくそう ⇒「できるか・できないか」ではなく、「やるか・やらないか」
【 挑戦する気持ち 】



3 「助け合う」とは。 【 「助け合う」 の効能 】

☆子どもたちが互いの考え方や立場を尊重し、理解し合い、励まし合う人間関係を目指します☆

◇子ども同士をつなぐ ⇒【 仲間づくり・切磋琢磨 】

◇自分で「感じ、考え、行動する」 ⇒【 だれもが自分を好きになれる 】

○ 一人一人に、素晴らしい才能と素質があります。それを見出し、開花させる手助けをしていきたいと思います。本年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。